

地区別計画及び地区別 ワークショップについて

令和元年7月
荒尾市

1. 地区別計画について（位置づけ・目的）

1. 地区ごとの地域づくりの指針

- 総合計画において、市が主体的に取り組む政策や施策を取りまとめる一方で、地域づくりに当たり、地域が主体的に取り組む内容や協働で取り組む内容をまとめた計画
- 地区ごとに、地域の課題や特性、将来のありたい姿をはじめ、推進に当たっての役割分担などについてまとめる

2. 地域課題と全市的課題の双方の解決

- 市全体の課題と地域における課題は密接に関連していることを踏まえ、双方の解決を図るため、地域と行政で課題認識を共有し、役割分担の下解決を図る

3. 地域住民の参画促進による協働の推進

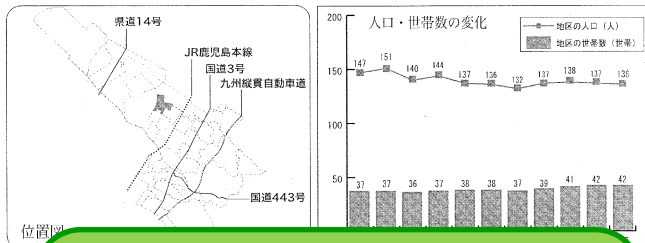
- 策定に当たっては、幅広い世代・立場の地域住民の参画を促進し、地域住民同士の対話の機会を充実することで協働の契機とするため、地区別にワークショップを開催する
- 策定段階から住民参画を促すことで、より住民の意向に沿った計画内容とするとともに、地域づくりに関し住民の関心を高めることで、担い手の発掘を図る

1. 地区別計画について（構成イメージ①）

◎地区別計画一柳の江地区

柳の江地区の計画

《現状と課題》



人口推計などのデータや
地域の特性・課題

潤いと憩いのある地区

○老人会が進める江川沿いの花壇づくりを充実させて景観を良くするとともに、地区内に憩いの場の確保が求められています。

平穏な生活ができる環境を大切に

○地区で子ども達を見守り、挨拶も気持ちよく、トラブルも少ない平穏な地区の環境を守ることが望まれます。

伝統行事の継承

○地区で続けているモグラ打ちなどの行事を維持するとともに、十五夜綱引きなどの途絶えた行事の復活など、地区の伝統を維持、継承することが望まれます。



地区内水路の清掃活動



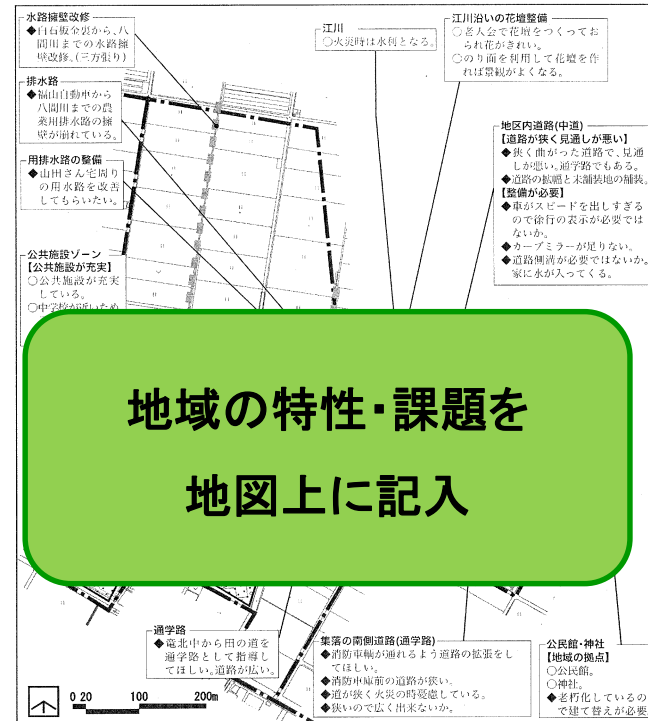
地区公民館



江川沿いの花壇づくり

◎地区別計画一柳の江地区

柳の江地区情報地図 (○・・・良いところ、◆・・・悪いところ)



地域の特性・課題を
地図上に記入

生活環境

【平穏な生活ができている】

- 地域の人が子どもたちを見守っている。
- 中学生の挨拶が気持ちいい。
- 町民の間に大きな対立感情もなく、比較的平穏な生活が営まれる。
- 今の老人は、幸せ、その反面に家族がばらばらで淋しいこともある。
- 児童生徒の非行がない。
- 生活面でも潮に安定していてトラブルが少ない。

【地区のつながり】

- 地区のつながりがよい。地区がコンパクトにまとまっている。
- 近隣層の若い方々の親切なところ。
- ◆共同活動の多いこと。

【交流会】

- 年1回程度は、地区内の人が集まる行事が必要でないか。
- 子どもから高齢者まで集うイベントを企画しましょう。
- 高齢者と子どもたちが一緒に出来るイベントをしてほしい。

【行事】

- モグラ打ちを続けている。
- ◆十五夜綱引きがなくなった。

【憩いの場】

- 憩いの場を地区内に整備したい。
- 【農道(田んぼの道)】
- ◆短縮し、タバコの収穫・空き缶・紙類等の投げ捨てあり。

【後継者問題】

- ◆後継者がいない。

【消防の水利】

- ◆消防水利が少ない。消火栓が2ヶ所・防火水構がほしい。

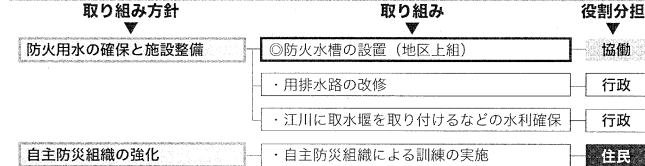
排水路の整備

- 農作物栽培に快適な環境である。

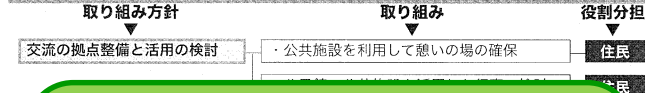
1. 地区別計画について（構成イメージ②）

◎地区別計画―柳の江地区
《将来構想》

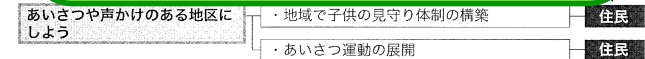
目標1 火災に対して安全な地区の環境をつくる



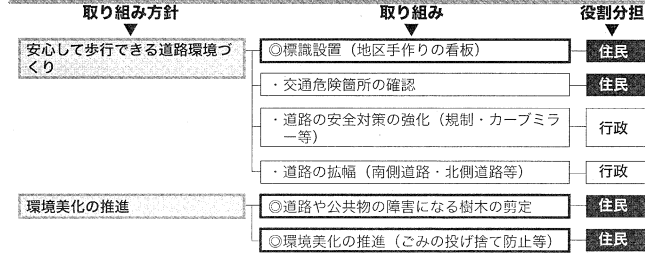
目標2 みんなが集い、いきいきと交流ができる場を創る



**将来ビジョンや取り組み
の方向性、役割分担**



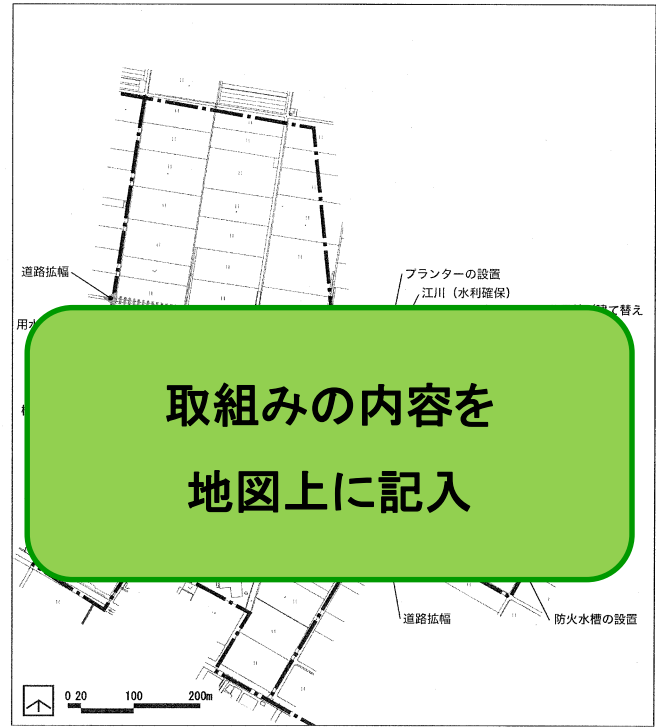
目標4 安全・安心な地区の道にしてい



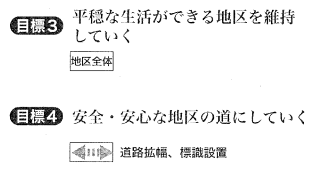
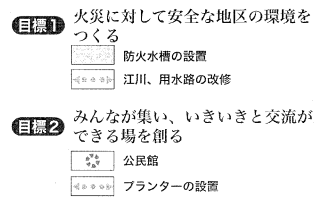
住民・・・住民が中心となって取り組む
協働・・・住民と行政が協働で取り組む
行政・・・行政が中心となり取り組む
◎重点的取り組み 役割分担の【住民】、【協働】の内、前期5年以内に取り組む事業

◎地区別計画―柳の江地区

柳の江地区計画図



**取り組みの内容を
地図上に記入**



2. 地区別ワークショップについて（実施要領）

1. 実施時期

- 8月から1月にかけて、ワークショップ（2時間程度）を各地区3回ずつ実施する。
- 10月に別途実施予定の住民懇談会（あらお「しあわせ」探しトーク）までに少なくとも1回ずつ実施し、地区ごとに課題を集約しておく

2. 対象

- 多様な意見を集約するため、団体への所属に関わらず、幅広く住民の参画を募る
- 周知に当たっては、幅広い年齢層の方に届くよう、広報掲載のみならず、SNSを活用した情報発信や、関係団体を通じたチラシ配布を行う（地区協議会会長会、行政協力会役員会、民生委員児童委員連合会協議会理事会、各小中学校・幼稚園・保育園等）

3. 実施方法（検討中）

- 1回目：地域の魅力や課題（困りごと）の収集、地図への落とし込み
- 2回目：ありたい姿の具体化と共有、課題解決に向けた対策の検討
- 3回目：対策の優先順位や実施時期、役割分担について協議

2. 地区別ワークショップについて（日程・会場）

地区	日時	会場
荒尾地区協議会	8月20日(火) 18時30分～20時30分	東宮内公民館
万田地区協議会	8月24日(土) 16時00分～18時00分	メディア交流館
万田中央地区協議会	8月24日(土) 10時00分～12時00分	万田中央ふれあいハウス
井手川地区協議会	8月28日(水) 18時30分～20時30分	社会福祉協議会会議室
中央地区協議会	8月17日(土) 19時00分～21時00分	中央区団地集会所
緑ヶ丘地区協議会	8月25日(日) 13時00分～15時00分	シティホール(あらおCM内)
平井地区協議会	9月7日(土) 19時00分～21時00分	みどり蒼生館
府本地区協議会	8月26日(月) 18時30分～20時30分	府本小学校
八幡地区協議会	9月7日(土) 10時00分～12時00分	小岱工芸館
有明地区協議会	8月29日(木) 18時30分～20時30分	人権センター
清里地区協議会	8月22日(木) 18時30分～20時30分	小野公民館
桜山地区協議会	8月19日(月) 18時30分～20時30分	桜山中央集会所